

3班

困りごと

困っている人(どういう人、何人くらい)

考えられる対応策

今

2・3年先くらい

10年以内

車の運転が上手にならなくなる

移動手段がない

交通の確保(移動)

買い物(近く店に)

生活交通

病院に行きにくくなる

通院(交通機関が)

地域

地域運営(高齢化)

地域の伝統行事の断絶

空き家が増える

高齢者1人暮らし

高齢者ごみ処理場

1人身の買い物

高齢者の病

近くに病院がある

後継者がいない高齢者世帯

相談相手のいない人

地域住民

若者1人暮らし

自治体全体65才以上

高齢農業者

交通機関を持てない高齢者

認知症の初期の兆

権威栽培者(重労働)

農業の機械代負担

農地の維持管理(高齢者)

担手人材の確保

自治体運営(高齢化)

住居周囲の環境整備(高齢者)

農地の規模拡大(担手)

森林向伐材の活用

若者が定住する地域づくり

村にこして対応財源の確保

子供のふれ合いの場(スクールバス)

人材

後継者不足

人材不足(志願者の進行)

後継者がいない

農業者担手が少ない

生活環境の荒廃

ゴミ出しおおい

自治体に加入しない家

農業

道に路の管理(飲料水も)

農作業が楽にならない

農地・山林の荒廃

あれ地が増える

地域自治体運営

自治体統合(大規模化?)

の状況は自治体運営困難(人材不足)

祭りの伝統文化の継承

継承者がいなくなる

生活環境の管理不可

山林の管理不足が自然災害の発生

イベントが継続できない

耕作放棄地の拡大

農地の維持が難しい

農地・山林の管理不足が自然災害の発生

スポーツの交流が困難

空き家が増える

自治体運営する人が限られる

話し相手がない

車の運転が上手にならなくなる

移動が困難になる

家に住み続けたい人が減る

話し相手がない

例の場所

相談相手が少ない

若者の意見を尊重して地域に力を

地域の交流の促進

空家の活用(環境改善)

税金投入に人材確保

IT関係

117まで働ける場所

全国の成功事例(法化)の調査

後継者の確保Uターン

担手の育成・確保

年齢関係なく働く仕事

竹田の魅力を発信

移住・定住若者の補助

家の後継者をつくる

1人暮らしでも住み続けられる場所

竹田の魅力とは何かを伝える

地域産業の支援策の充実

健康増進に努める

気象等に集まる場所

環境整備への行政の支援

夏冬期の高齢者の支援(宿泊の確保)

真川川橋のかさし

乗りあわせOKのレジャー

移動手段の充実(利用促進)

白タクの認可

4班

困りごと

困っている人(どういう人、何人くらい)

考えられる対応策

今

1人暮らしの
お年寄りが増える。
一人暮らしの夫婦二人は多い(共働き世帯)
買い物に行くのが大変。
車の運転免許返納
草刈り(高齢化)
自治会運営
高齢化による自治会組織の弱体化
自治会の活動
自治会全体が二束三折
自治会の役員不足
地域作業(草刈等)の高齢化と人不足

高齢者の増加
理由の不明
人不足が原因
自治会の活動
自治会全体が二束三折
自治会の役員不足

高齢者用住宅
高齢者のための町内会活動の促進
若者向けの就業支援(定職支援)
少人数の自治会を全体的に支援し、運営を支援する

2・3年先くらい

町・村・山の管理
自治会活動の高齢者参加の促進
担い手不足
子の就取先
自治会にできること(それ以外のことがかかってくる)

人口の減少
自治会活動の活性化
おのまかいがない
親世代が近くにいない

子どもたちへの帰郷の場をつくる
企業や大手法人の農業参入
初任者でも農産物を運ぶようなサポート
帰ってきた人への稼げる仕事
稼げる農業に

10年以内

インフラの整備
世代間の高齢化
シカ、イシの被害
若者のハンターがいなくなる
集落のほほがなくなる
10年後は自治会が人数減る
農業をする人が減る
畑の耕作権確保
道荒れが心配

郷土芸能の継承が難しくなる
次男だったのに郷土芸能が分からない
道荒れが心配

6班

困りごと

困っている人 (どういう人、何人くらい)

考えられる対応策

今

金銭的困りごと
 金銭的困りごと
 人との付き合い
 若者が出にくい
 住居不足
 救急医療
 産婦人科
 足がない (車) 徒歩
 自治会
 自治会役員
 隣近所
 子供が親
 小学校中級
 高齢者と高齢者
 住居と観光客
 学校
 介護施設
 ガーランド
 スクランブル
 有線放送
 消防団員
 地域外に住んでいる
 娯楽
 食べ物
 散策

自治会役員
11人

地域
守り合い
平和な地域
人種

2・3年先くらい

近未来 (2025年) 初アサカ
 不便な仕事
 子供は
 電波が
 自分が
 消防団員
 地域外に住んでいる
 娯楽
 食べ物
 散策

地域との連携
 地域外との連携
 地元商店
 グラント
 質の高水準
 ネット環境
 地域通貨
 自給自足の
 地域に合わせた
 管理・運営
 人を運ぶための
 ボール
 地域に合わせた
 設備
 地域通貨
 つくって
 地域通貨
 地域通貨

10年以内

現在、現在の
 自治会を
 竹田の人
 道が悪くなる
 文化事業
 莫大作業
 行事・美
 自治会
 図書館
 若者
 増加
 中学校
 単独
 面川
 見えて
 いる人

現役

7 班

困りごと

困っている人 (どういう人、何人くらい)

考えられる対応策

今

2 近い将来
3 年先くらい

10 年以内

移動手段がない (車がないと困る)
燃料代が高い
都会に比べて子ども達の習い事が少ない
自治会内に身障者や高齢者が多くない

公共交通機関がない。
通院が大変
買い物する場所が少ない
人口減少
病院が少ない
遠い

産科が市内にない
少産費用高
道路が良くなって運ばれ出し

緊急な人数の減少
空室屋が有効活用されない
空室屋が数となくなった

自治会の存続はどうか? 現状維持か
水路、農道の維持管理
道路の維持管理
火事が増えた
野焼き

市外への通学が今より増えている
学校は? 中学校、高校
祖峰小はまだあるのか
周りはほとんど空き家
過疎化への恐怖
孤立
生活の中の楽しみ、趣味とか集まりがあるのか?
健康(満腹)が一番の心配
病院はあるのか?
ヘルパーさんいない
現在夫婦の二人暮らしでいろいろ大変
病院が足りない

子供がバス通学で運動不足
独居世帯が多い
認知症者も多くなる
若い人
妊婦生若
独居や老介護増加
高令化
野良の犬・猫
入院で世帯ごとなくなる

農家の高齢化
農業の担い手不足
使われなくなった畑
獣害被害

耕作放棄地の増加
10年後も農業継続できるのか?
水田農業が維持されているのか?
野生動物、楽園に化けるかも
市道や県道ボロボロになっていっている
車での移動が楽になる
後継者の負担増

集まりの支出が多い
近所づきわりの義務感
職が少なくてより細い

若者の定住の難しさ
地域のスポーツ大会やめてみる

若年層の増加
自治会行事の見直し
自治会の枠組みを若く直す
若者に期待と声かけ

自動運転の車の普及
77シーエ社をかんけい(牛厚く)
かもしか号の活用
校道に歩道を入りこめると良い
田舎に住居を建てる
所得税、住民税、県税
祖峰小運動会を校庭に引きこめたい
出張病院
あき屋をリノベーションしてカフェ
借し出す(家)
神原川を河川公園
170市(豊肥)に高級産科ホテルを作る
九州各地の産科

道路改良
若者の定住の難しさ
地域のスポーツ大会やめてみる
自治会行事の見直し
自治会の枠組みを若く直す
若者に期待と声かけ

若者の定住の難しさ
地域のスポーツ大会やめてみる
自治会行事の見直し
自治会の枠組みを若く直す
若者に期待と声かけ